

百十四銀行ミニディスクロージャー誌
平成27年3月期

第146期 営業のご報告

平成26年4月1日～平成27年3月31日

BANK REPORT 2015



**地域の活性化を
強力にサポート!**

平成27年4月、地域活性化室を新設しました。

個人のお客さま | ライフプランニング

法人のお客さま | 事業プランニング



取締役頭取

渡邊智樹

平素より百十四銀行をご利用、お引き立ていただき、まことにありがとうございます。

この度、皆さま方の当行に対するご理解が一層深まりますよう、「平成27年3月期ミニディスクロージャー誌・第146期営業のご報告」を作成いたしました。ご覧いただければ幸いに存じます。

さて、当期のわが国経済は、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動により、個人消費などの一部に弱い動きがみられましたが、円安定着や海外経済の復調を背景とした輸出増加により生産が持ち直しているほか、各種政策効果や事業構造改革により企業業績が回復するとともに、雇用情勢が改善に向かうなど、緩やかに回復しました。地元香川県でも、個人消費や住宅投資などに消費税増税による駆け込み需要の反動がみられたものの、年度後半にかけて消費者心理は改善の兆しをみせており、また公共投資などが順調に推移する中、生産動向も持ち直しの動きが続くなど、緩やかな回復が続きました。

金融機関を取り巻く環境に目を向けてみますと、金融緩和の継続により低金利環境が長期化するなか、貸出金利回りの低下を主因とする利鞘の縮小が続いております。また、当行の主要な営業地域である香川県及び四国地方では、全国を上回るペースで人口が減少し、生産年齢人口の減少と高齢化による地域経済の成長鈍化が懸念されております。このような経営環境のもと、当行は、中期経営計画「ベスト・パートナーズ・プラン」(計画期間:平成26～28年度)において、目指すべき姿を「地域とお客さまの未来に貢献する金融サービス集団」と位置づけ、地域の経済発展とお客さまの豊かな暮らしづくりに貢献する取り組みを継続推進しております。あわせて、皆さまから揺るぎないご信頼をいただけますよう、環境保全や社会貢献などのCSR活動及びコンプライアンスや顧客保護にかかる内部管理態勢の一層の充実に、当行グループの総力を挙げて取り組んでまいります。

皆さま方におかれましては、なお一層のご支援、ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

PROFILE

(平成27年3月31日現在)

本店所在地	香川県高松市亀井町5番地の1	発行済株式総数	310,076千株
創業	明治11年11月1日	従業員数	2,260人
総資産	4兆5,943億円	店舗数	124店舗 (本支店103、出張所21)
総預金	3兆9,826億円(譲渡性預金を含む)	海外駐在員事務所	2 (上海・シンガポール)
貸出金	2兆7,021億円	店舗外ATMコーナー	177カ所 223台
資本金	373億円		

※本冊子に掲載されている計数は原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しております。

CONTENTS

ごあいさつ	1	業績ハイライト	9
経営理念・中期経営計画	2	経営の健全性について	11
トピックス	3	株式情報	12
個人のお客さま ライフプランニング	5	財務データ	13
法人のお客さま 事業プランニング	7		



経営理念

- 1 お客さま・地域社会との共存共栄をめざします。
- 2 活気ある企業風土の醸成をめざします。
- 3 健全性の確保と企業価値の創造をめざします。

中期経営計画

計画期間：平成26年4月から平成29年3月まで（3年間）

ベスト・パートナーズ・プラン

計画全体の体系図

目指すべき姿 地域とお客さまの未来に貢献する金融サービス集団

I. リテール取引の徹底推進

お客さまそれぞれのパートナー

法人営業戦略

- ・コンサルティング営業の深化
- ・地域戦略の明確化

個人営業戦略

- ・リレーションの拡大
- ・ライフプランニング機能の強化

お客さま接点の拡大 営業の質的向上

II. 市場運用力の強化

分散投資による
ポートフォリオ運営

積極的なリスクテイク

最適ポートフォリオの構築

機動運用の活発化

チャネル・プロセス変革

リスクモニタリング

人材育成

III. 組織力・人材力の強化

人材力の強化

事務プロセス改革

IT戦略

リスク管理

コンプライアンス

行動指針 お客さまファーストの徹底

お客さまのことを第一に考え、お客さまが心から満足する価値を積極的に提供することを行動指針として、「リテール取引の徹底推進」「市場運用力の強化」「組織力・人材力の強化」に取り組み、地域とお客さまの未来に貢献することをめざします。

TOPICS 地方創生

地域の活性化を 強力にサポート!

平成27年4月、地域活性化室を
新設しました。

国が定めた「まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、地方創生・人口減少問題等克服のため、地域金融機関には「産官学金労言」と連携するとともに、自らの知見を活かした積極的な関与が求められています。

当行では、地方創生への取り組みを強化するため、平成27年4月、本部に新たに「地域活性化室」を設置しました。「**創生・振興**」「**コンサルティング**」「**医療・介護**」の3つの柱を軸に組織を再編して地方創生に取り組んでまいります。

地方創生

創生
振興

平成27年2月、「地方創生デスク」を設置しました。香川県内の各地方公共団体による「地方版総合戦略」の策定から実施・検証までをサポートしています。各市町の担当営業店と連携し、情報提供や企画・立案・推進を行います。また、各市町が発行するプレミアム付商品券事業も積極的にサポートします。

創業支援

創生
振興

創業手続きから創業時の経営相談はもちろん、新事業展開・業態転換・第二創業のファイナンス面を中心にサポートします。創業補助金の提案や事業計画策定支援のほか、創業者さまを対象にしたセミナーや、補助金申請に関する勉強会も行っています。県別の補助金採択シェアでは全国トップクラスの実績があります。



ものづくり・商業・サービス革新
補助金説明会

観光振興

創生
振興

地方公共団体や観光関連組合との連携窓口となり、魅力的なまちづくり支援を行っています。地域の産業振興と地元観光関連産業発展のお手伝いをするため、香川県と当行の女性職員で「瀬戸内モニターガールズ」を結成し、各地でモニタリング研修会を開催しています。研修会を通じて女性目線で発掘した地域の魅力を発信しています。

香川県などとの主な取り組み

「インバウンド対応セミナー」(平成27年4月)

訪日外国人受け入れ態勢の強化に向けて、免税販売制度の内容や申請手続き等、インバウンドに対する環境整備について情報提供を行いました。

アグリサポート

創生
振興

農業者の事業規模拡大や6次産業化、企業の農業参入をサポートします。農業全般にかかる資金の相談はもちろん、経営全般のご相談にも応じています。

農畜水産業者さまや食品関連企業さまを対象としたセミナー開催等を通じて、ビジネスチャンス拡大の場を提供しています。

婚活支援

創生
振興

少子化対策への取り組みとして、香川県や地元商工会議所等と連携して婚活に取り組んでいます。平成27年1・3月に香川県と共催で、当行行員が講師となり、結婚・出産・育児などのライフイベントに応じたマネープランについてワークショップを行う婚活イベントを開催しました。



小豆島オリーブモニタリング研修会



善通寺モニタリング研修会



百十四6次産業化セミナー



ファイナンシャルプランナーと一緒に学ぶ
独身男女向けマネープラン講座

ビジネスマッチング



「販路拡大」「経費削減」など、経営上のお悩みを解決するため、お客さまのニーズに最適な企業を紹介しています。食品関連業者さまや製造業者さまを対象とした商談会のほか、平成27年2月には、アマゾンジャパン株式会社とインターネット通販を活用した販路拡大セミナーを開催しました。

国立学校との取り組み

香川高等専門学校と県内中小企業さまとの「人材交流会」開催 (平成27年4月)

香川高等専門学校との連携により、県内中小企業の技術・製品を学生に認識してもらうことで、企業の人材確保や将来の香川県の定住人口増加に繋がることを期待しています。



ものづくり企業ビジネスマッチングフェア



百十四銀行 × アマゾンジャパン
インターネット通販セミナー

事業承継



後継者不在、経営上の課題による事業承継問題や、相続対策でお悩みのお客さまのご相談をお受けしています。当行提携先や各種専門家のご紹介を通じて、お客さまの課題解決をサポートします。



医療・介護



新規開業における診療圏・介護圏の調査、事業計画書策定支援から、増改築、機器購入にかかる資金調達、事業承継までサポートします。

また、「114医療・介護ニュース」の発行や、「114医療・介護セミナー」の開催により、業界トレンドや制度改正等、最新トピックの情報提供を行っています。



114医療・介護セミナー

進学・就職

新生活のスタートを
応援します

総合口座

普通預金・貯蓄預金・定期預金が1冊の通帳にセットされています。お給料などの受取口座や、各種料金の引落口座としてご利用いただけます。



24時間
ご利用可能!

114ダイレクト

インターネット・携帯電話で、ご自宅やオフィスなどから手軽にお取引いただけます。

114SalutCa

キャッシュカードとクレジットカードが1枚になったカードです。電子マネーやカードローンをセットすることもできます。



つみたて定期預金

『ゴールイン』

目標金額を設定し、3年間で確実に積み立てます。

『プランナース』

将来の目的(車購入、住宅取得、教育資金)に合わせて積み立て、一定の条件を満たした場合、各種ローンがおトクな金利でお借り入れいただけます。

結婚・出産・マイホームなど

夢の実現を
サポートします



お子さまのご誕生

かわいいお子さま、お孫さまのすこやかなご成長と将来のために…

学資保険 収入保障保険

将来のお子さまの教育資金を計画的に準備するとともに、万が一の時にご家族の生活を守る保障を準備できます。

マイホーム 安心と笑顔あふれる夢のマイホーム実現へ

114スピード住宅ローン「グッドチョイス」

マイホームの取得やリフォーム、現在ご利用中の他行、他社住宅ローンのお借換えなど、住宅取得に関する費用を幅広くご融資します。

114マイカーローン

お車の購入資金のほか、車検・修理費用などマイカー関連資金にご利用いただけます。

114フリーローン

旅行費用や結婚費用など、お客さまの目的にあわせて自由にご利用いただけます。

114教育ローン

入学資金や在学中の学費全般に幅広くご利用いただけます。

※他の金融機関からのお借換えにもご利用いただけます。

114ニューカードローン

契約金額内で何度でもご利用いただけます。

114スマートネクスト

医療保険・がん保険

万が一の病気、けがによる入院、通院、手術費用等に備えます。

大切なご資産に関するご相談はお任せください!

2015年1月1日より
相続税法が改正され、
課税される方が
増えています。

あなたの相続対策はお済みですか?

ご存知
ですか?

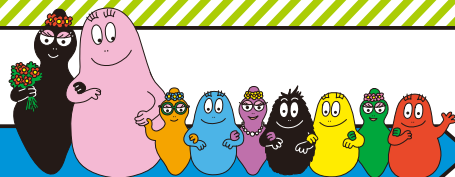
相続税法改正の概要

- ◆相続税の基礎控除額が縮小されました。
- ◆相続税の税率構造が見直されました。

※詳しくは、お取引店の窓口にお気軽にお声かけください。

※当行は、お客さまからのご相談に基づき、お客さまのご希望に沿った商品をご案内のうえ、必要に応じて業務提携している株式会社朝日信託をご紹介します。

サービスをご提供いたします



退職・老後

ゆとりあるセカンドライフのお手伝いをします

老後に備えて今から資産形成を…

個人年金保険 **投資信託**

ゆとりある豊かなセカンドライフを楽しむためには早めの準備が大切です。毎月少しずつ積み立てできる商品もあります。

投資信託といっしょにNISA口座開設はいかがですか？

NISAとは…株や投資信託などの運用益や配当金を一定額非課税にする制度で、毎年上限100万円までの非課税枠を使った投資ができます。

退職金専用定期預金 「114ワンダフルライフ」

大切な退職金を当行でお受け取りいただいたお客さまは、おトクな金利でお預けいただけます。

年金定期「ふれあい」

当行で公的年金をお受け取りいただいているお客さまに、おトクな金利の定期預金です。

ローンといえば114!

ご相談は ローンプラザへ

マイホーム購入、リフォームなどの住宅資金、マイカー購入資金、結婚資金、教育資金など、ローンのことなら、まずはご相談ください!

休日相談
OK!

高松ローンプラザ・中讃ローンプラザ・岡山ローンプラザ・倉敷ローンプラザ

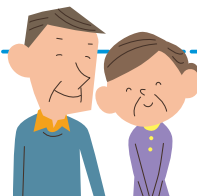
ご相談のご予約もできます!

住宅ローンご相談予約サービス

当行ホームページまたは電話にて、ご希望の日時と店舗をご予約いただけます。

フリーダイヤル 0120-114001

ホームページ http://www.114bank.co.jp/mail/jyuutaku_loan_a.htm



年金に関するご相談は… 年金相談会

各営業店で相談会を開催しています。これから年金をお受け取りされるお客さまも、すでに年金をお受け取りのお客さまも、年金のことなら何でもご相談いただけます。

年金をお受け取りのお客さまには…

お誕生日プレゼント

毎年お誕生日にプレゼントをお渡しています。



大切なご家族のために…

一時払終身保険

お金に宛名をつけて、万が一の時に遺したい人へお渡しすることができます。

まなびの翼

お孫さま等へ教育資金を最大1,500万円まで非課税で贈与できます。

遺言信託

遺言書の作成から保管、遺言執行(財産名義変更)までトータルサポートします。

相続税対策 のお手伝い

次世代に向けた財産承継(相続)計画をご提案します。

遺言書作成 のお手伝い

遺言書作成のお手伝いから保管・管理、遺言の執行まで一環してサポートします。

遺産整理 のお手伝い

わずらわしい遺産相続手続きを専門家が代行します。

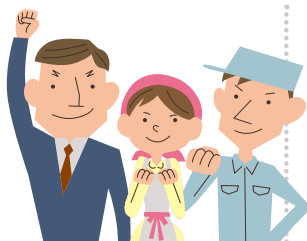
相続について一緒に考えてみませんか？
当行では相続に関わる
いろいろなお手伝いを
しています。

創業期

発展・成長期

起業をご検討の お客さまに

創業・新事業展開を希望するお客さまに対して、必要な知識や諸手続きのご案内など、開業のお手伝いをします。



少子高齢化社会に対応！
開業ニーズにお応えします！

医療・介護分野

- ◆ 診療圏・介護圏の調査、事業計画書策定のお手伝いをします。
- ◆ 開業、機器購入に係る資金調達のお手伝いをします。



新規事業・多角化の
ご相談にもお応えします！

農業分野

- ◆ 農林漁業者さまの「6次産業化」のお手伝いをします。
- ◆ 異業種からの農業参入のお手伝いをします。



創業支援

「創業支援デスク」では、チャレンジ意欲のある方の起業・創業を「事業のプランニングから経営相談」まで一貫して支援しています。



サポート内容

- セミナーのご案内
- 補助金のご案内
- マーケティングアドバイス
- 経営相談 など
- 創業計画作成のお手伝い

事業規模の拡大をお考えのお客さまに

広域店舗網を活かしたビジネスマッチングに取り組んでいるほか、お客さまのお役に立つ情報を提供しています。

商品の売り込み方が
わからない

経営や事業に
必要な情報がほしい

県外にも販路を
広げたい

商談会やセミナーを
開催しています！

- ◆ かがわFOODセミナー
- ◆ 地方銀行フードセレクション
- ◆ 114医療・介護セミナー など



地方銀行フードセレクション2014

海外への事業展開をお考えのお客さまに

これから海外でのビジネスをご検討されているお客さまや、すでに海外でビジネスをされているお客さまの様々な悩み解決のお手伝いをします。

商談会やセミナーを開催しています！

- ◆ 百十四銀行×アリババ
インターネット海外販路拡大セミナー
- ◆ 関西5行合同セミナー&交流会
- ◆ シンガポール食の商談会

現地派遣行員により、
海外の最新の情報を提供！

最新情報！

タイ
(平成27年6月)、
中国
(平成27年9月)、
シンガポール
(平成27年10月)で
商談会を
開催予定！

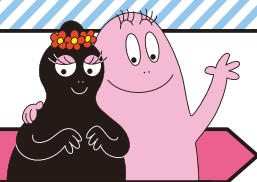


日中ものづくり商談会@上海2014

ベトナム 視察ミッション！

平成27年3月2日～3月7日、2回目となるベトナム視察を行いました。政府関係機関、現地銀行、工業団地などを訪問しました。

適なサービスをご提供いたします



経営改善・事業承継期

このようなニーズにもお応えします！

省エネ・新エネ対応

- ビルや工場等の省エネ無料診断
- 省エネルギー型設備更新

経費削減策

- テナント賃料適正化無料診断
- 製造工程ライン等の見直し

そのほか、福利厚生や企業イメージアップなど、様々なご要望にお応えします！



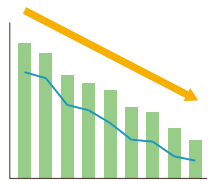
豊富な提携先で
海外ビジネスも
安心！



経営について

お悩みのあるお客さまに

事業の見直しをしたい、業績をアップさせたいなど、経営に関する様々なご相談にお応えします。



ご相談は
営業店窓口で随時
お受けしています！

「経営相談会」の開催

お客さまの業績改善のため、香川県中小企業診断士協会とともに各営業店で定期的に開催しています。

外部専門家等との連携で手厚くサポート！

売上を伸ばしたいお客さまや人材不足でお悩みのお客さまのほか、事業再生や業種転換等が必要とされるお客さまをしっかりとサポートします。

- 中小企業再生支援協議会
- 香川県よろず支援拠点
- 中小企業基盤整備機構
- 香川県信用保証協会
- 地域経済活性化支援機構
- 香川県事業引継ぎ支援センター
- 香川県中小企業診断士協会
- かがわ中小企業再生ファンド

当行は専門性の
高い支援を行うことの
できる経営革新等
支援機関に認定
されています

後継者問題でお悩みのお客さまに

相続対策についてのご相談や、後継者への円滑な事業承継を考えのお客さまのご相談にお応えします。

このようなお悩みがあればご相談ください！

相続

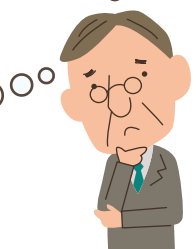
- 相続税額が気になる
- 遺産分割案を考えたい

事業承継

- 自社株の概算評価を知りたい

M&A

- 後継者がおらず、第三者へ事業譲渡を検討している
- 経営者が引退しても従業員の雇用は守りたい



業績ハイライト

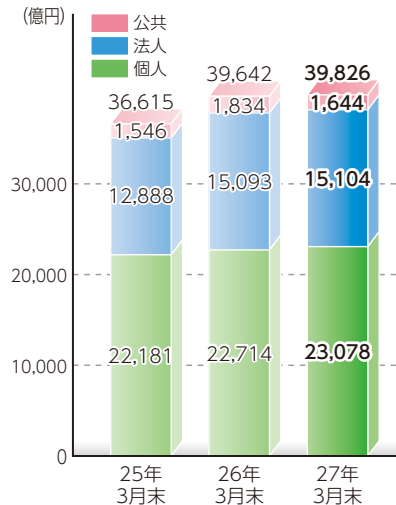
総預金・貸出金等の残高推移

総預金

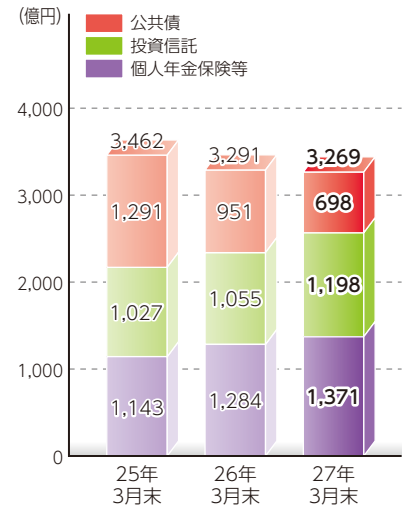
公共預金が減少しましたが、個人及び法人預金の増加により、当期末の総預金残高は、前期末比184億9百万円増加して3兆9,826億97百万円となりました。

また、お客さまの資金運用ニーズの多様化にお応えするため、個人年金保険、公共債及び投資信託などの預金以外の運用性商品の品揃え充実につとめ、投資信託及び個人年金保険が増加しましたが、公共債の減少により、当期末の預り資産残高は、前期末比22億55百万円減少し、3,269億28百万円となりました。

総預金（預金＋譲渡性預金）



預り資産

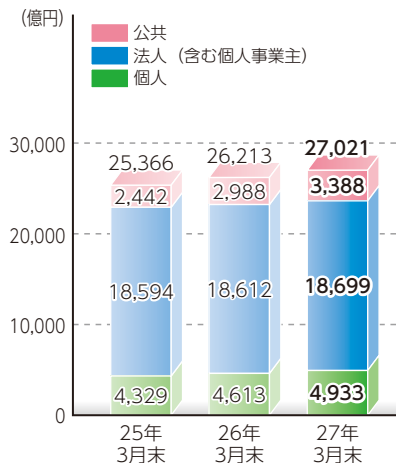


貸出金

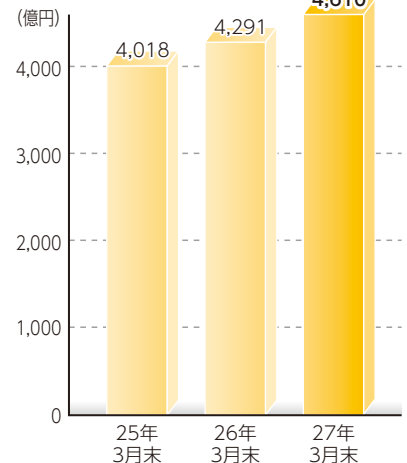
個人向け、法人向け及び公共向け貸出金がいずれも増加したことにより、当期末の貸出金残高は、前期末比807億30百万円増加して2兆7,021億25百万円となりました。

また、住宅ローンを積極的に取り組んでまいりました結果、当期末の住宅ローン残高は、前期末比319億7百万円増加し、4,610億89百万円となりました。

貸出金



住宅ローン



業績の推移

実質業務純益は、債券関係損益の減少などにより、前期比5億62百万円減少して153億42百万円となりました。

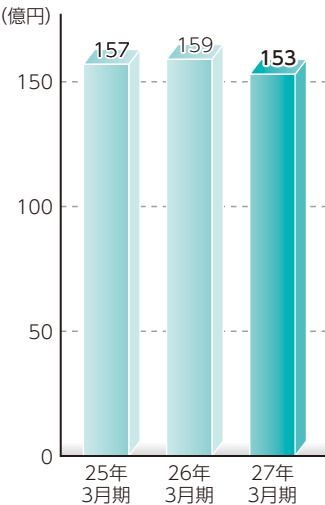
経常利益は、与信関係費用の増加や、有価証券関係損益の減少などにより、前期比35億77百万円減少して165億99百万円となりました。

また、当期純利益は、前期比24億91百万円減少して86億6百万円となりました。

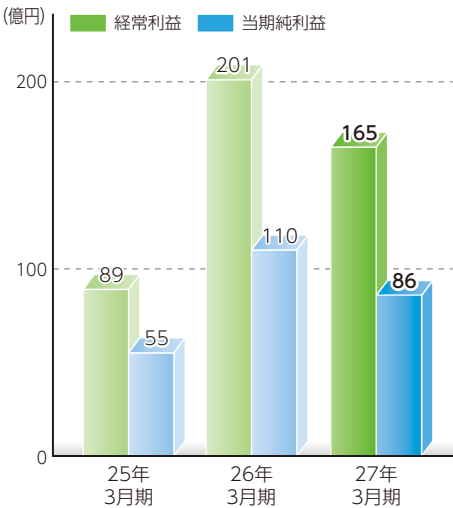
***実質業務純益とは**

実質業務純益 = 業務粗利益(資金利益 + 受取手数料 + 債券関係損益など) - 経費

実質業務純益

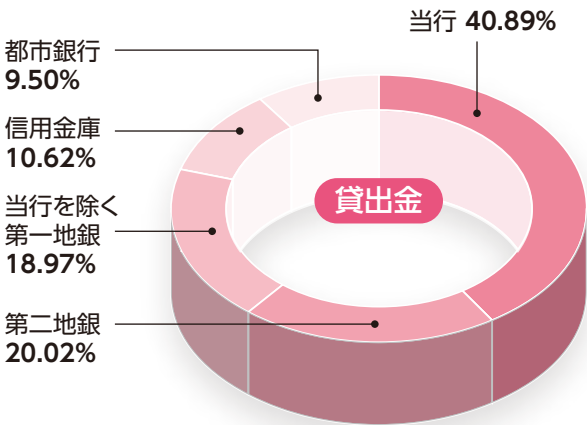
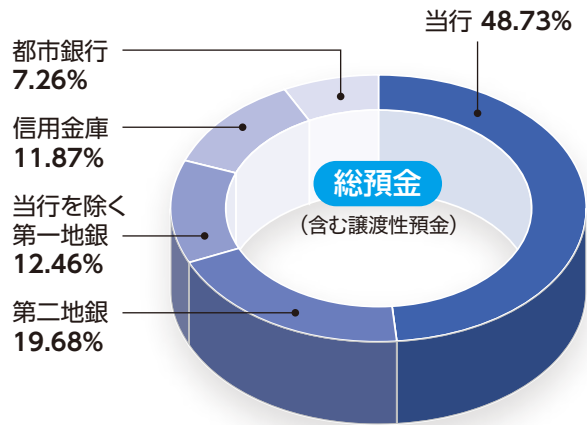


経常利益・当期純利益



香川県内シェア

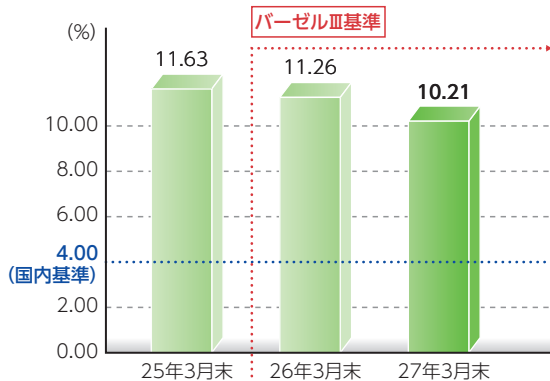
(平成27年3月31日現在)



経営の健全性について

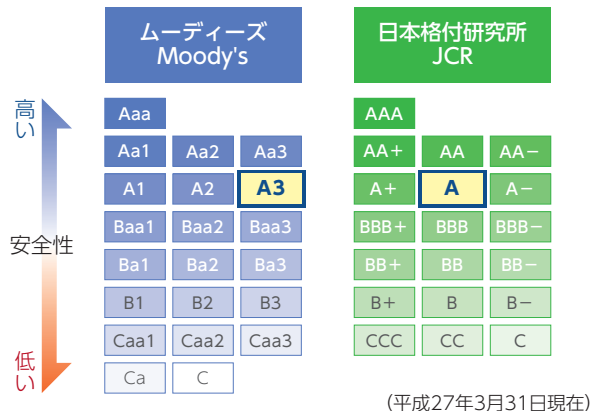
連結自己資本比率の推移

平成26年3月末より適用された自己資本比率規制（バーゼルⅢ、国内基準）に基づく当行の連結自己資本比率は、平成27年3月末現在で10.21%となっており、引き続き十分な水準を確保しております。



格付

当行は、ムーディーズ社 (Moody's) から長期信用格付について「A3」を、日本格付研究所 (JCR) から長期信用発行体格付について「A」の格付を取得し、国内外の格付機関から経営の健全性が評価されています。



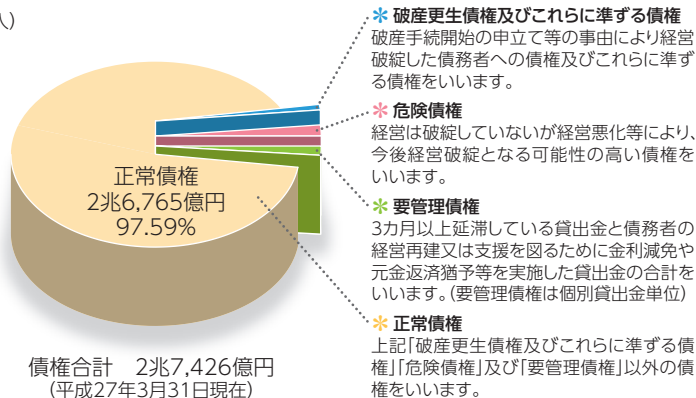
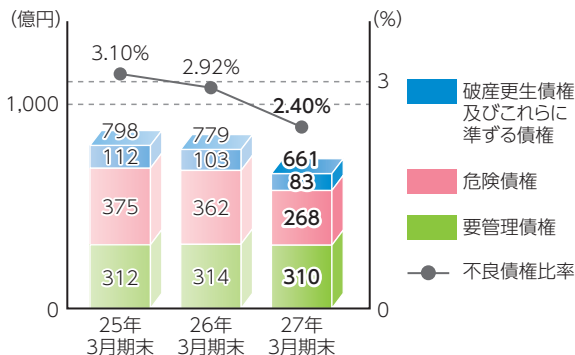
金融再生法開示債権の状況

当期末の金融再生法開示債権ベースの不良債権残高は、前期末比117億60百万円減少し、660億90百万円になりました。また、債権合計に占める不良債権比率は前期末比0.52ポイント低下して、2.40%となりました。

* 金融再生法開示債権とは

金融再生法に基づき、与信額（貸出金・外国為替・支払承諾見返・未収利息・仮払金〈貸出金に準ずるもの〉）及び銀行保証付私募債）を対象とし債務者単位で区分しております。

金融再生法開示債権の推移と対応状況（金額単位未満:四捨五入）



- * 破産更生債権及びこれらに準ずる債権**
破産手続開始の申立て等の事由により経営破綻した債務者への債権及びこれらに準ずる債権をいいます。
- * 危険債権**
経営は破綻していないが経営悪化等により、今後経営破綻となる可能性の高い債権をいいます。
- * 要管理債権**
3か月以上延滞している貸出金と債務者の経営再建又は支援を図るために金利減免や元金返済猶予等を実施した貸出金の合計をいいます。（要管理債権は個別貸出金単位）
- * 正常債権**
上記「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」「危険債権」及び「要管理債権」以外の債権をいいます。

株式情報

株式のご案内

● 事業年度

毎年4月1日から翌年3月31日までといたします。

● 定時株主総会

毎年6月に開催いたします。

● 配当金のお支払

期末配当金 3月31日現在の株主に対しお支払いいたします。
中間配当金 中間配当を行う場合は、9月30日現在の株主に対しお支払いいたします。

なお、配当金のお受け取りには、お近くの当行本支店の預金口座への振込みをご指定いただきますと便利です。

● 基準日

定時株主総会については、毎年3月31日といたします。
その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めます。

● 株式事務取扱場所

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

株主名簿管理人 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
事務取扱場所 三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部

各種お問合せ

(郵便物送付先) 〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部
(ご照会先) 0120-094-777(通話料無料)
(ホームページアドレス) <http://www.tr.mufig.jp/daikou/>

(株式に関する各種手続き)

届出住所・姓名などの変更、配当金の振込先の指定または変更、
単元未満株式の買取請求及び買増請求などについては、口座開設されている証券会社等(証券会社等に口座開設されていない株主さまは、上記の三菱UFJ信託銀行株式会社)へお届ください。

● 公告掲載方法

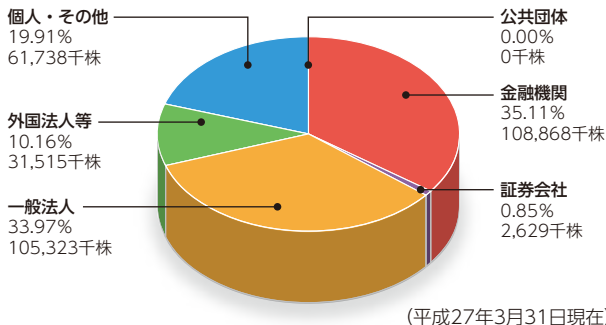
日本経済新聞に掲載いたします。

株式の状況

● 発行済株式の総数：310,076千株

● 株主数：9,900名

● 所有者別株式数



1単元(1,000株)に満たない株式をご所有の株主さまへ

「単元未満株式の買増請求制度」と「単元未満株式の買取請求制度」のいずれかをご利用いただけます。(「買増請求」「買取請求」に伴う手数料は必要となります。)

● 単元未満株式の買増請求制度とは、1単元(1,000株)に満たない株式を有する株主さまが、当行から1単元に不足している株式を買増し、1単元の株式にできる制度です。

● 単元未満株式の買取請求制度とは、当行が株主さまから、1単元(1,000株)に満たない株式を買取りさせていただく制度です。

● いずれの手続きも、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)においてお受けしております。

証券会社等に口座を開設していない株主さまは、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社においてお受けいたします。

● 「買増請求」「買取請求」につきましては、毎年3月末及び9月末に取次停止期間がございますのでご注意ください。

詳細につきましては、左記の三菱UFJ信託銀行株式会社にお問い合わせください。

財務データ | 当行単体

貸借対照表

		(単位: 百万円)	
科 目	平成27年3月期 (平成27年3月31日現在)	科 目	平成27年3月期 (平成27年3月31日現在)
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	305,103	預 金	3,808,271
コールローン	3,605	譲 渡 性 預 金	174,426
買入金銭債権	31,059	コ ー ル マ ネ ー	48,068
商品有価証券	2	債券貸借取引受入担保金	40,520
金銭の信託	4,901	借 用 金	128,214
有 価 証 券	1,455,410	外 国 為 替	354
貸 出 金	2,702,125	社 債	10,000
外国為替	13,507	そ の 他 負 債	65,180
その他資産	28,436	役員賞与引当金	23
有形固定資産	38,988	睡眠預金払戻損失引当金	539
無形固定資産	3,436	偶発損失引当金	107
前払年金費用	2,291	訴訟損失引当金	1,173
支払承諾見返	21,140	繰延税金負債	18,554
貸倒引当金	△15,702	再評価に係る繰延税金負債	6,176
		支 払 承 諾	21,140
		負債の部合計	4,322,750
		(純資産の部)	
		資 本 金	37,322
		資本剰余金	24,920
		資本準備金	24,920
		利益剰余金	139,307
		利益準備金	12,402
		その他利益剰余金	126,905
		自 己 株 式	△4,730
		株主資本合計	196,820
		その他有価証券評価差額金	68,827
		繰延ヘッジ損益	△3,010
		土地再評価差額金	8,722
		評価・換算差額等合計	74,540
		新 株 予 約 権	196
		純資産の部合計	271,556
資産の部合計	4,594,307	負債及び純資産の部合計	4,594,307

損益計算書

		(単位: 百万円)	
科 目	平成27年3月期 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)	科 目	平成27年3月期 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)
経 常 収 益	69,621	経 常 収 益	69,621
資金運用収益	48,475	資金運用収益	48,475
(うち貸出金利息)	33,545	(うち貸出金利息)	33,545
(うち有価証券利息配当金)	14,467	(うち有価証券利息配当金)	14,467
信 託 報 酬	1	信 託 報 酬	1
役務取引等収益	9,299	役務取引等収益	9,299
その他業務収益	5,692	その他業務収益	5,692
その他経常収益	6,151	その他経常収益	6,151
経 常 費 用	53,021	経 常 費 用	53,021
資金調達費用	4,181	資金調達費用	4,181
(うち預金利息)	2,009	(うち預金利息)	2,009
役務取引等費用	3,444	役務取引等費用	3,444
その他業務費用	2,662	その他業務費用	2,662
営業経費	38,373	営業経費	38,373
その他経常費用	4,360	その他経常費用	4,360
経 常 利 益	16,599	経 常 利 益	16,599
特 別 利 益	6	特 別 利 益	6
特 別 損 失	1,309	特 別 損 失	1,309
税引前当期純利益	15,296	税引前当期純利益	15,296
法人税、住民税及び事業税	3,039	法人税、住民税及び事業税	3,039
法人税等調整額	3,649	法人税等調整額	3,649
法人税等合計	6,689	法人税等合計	6,689
当 期 純 利 益	8,606	当 期 純 利 益	8,606

剰余金の配当状況

平成27年3月期の剰余金配当につきましては、平成26年12月10日に中間配当1,052百万円(1株につき3.5円)平成27年6月29日に期末配当1,046百万円(1株につき3.5円)を実施しております。

なお中間配当には、従業員持株ESOP信託に対する配当金5百万円を含めておりません。

また期末配当には、従業員持株ESOP信託に対する配当金4百万円を含めておりません。

財務データ | 連結

連結貸借対照表

		(単位: 百万円)	
科 目	平成27年3月期 (平成27年3月31日現在)	科 目	平成27年3月期 (平成27年3月31日現在)
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	305,246	預 金	3,801,437
コールローン及び買入手形	3,605	譲 渡 性 預 金	169,926
買 入 金 銭 債 権	31,059	コールマネー及び売渡手形	48,068
商 品 有 価 証 券	2	債券貸借取引受入担保金	40,520
金 銭 の 信 託	4,901	借 用 金	128,635
有 価 証 券	1,454,688	外 国 為 替	354
貸 出 金	2,696,444	社 債	10,000
外 国 為 替	13,507	そ の 他 負 債	71,955
リース債権及びリース投資資産	16,865	役 員 賞 与 引 当 金	23
そ の 他 資 産	31,709	退職給付に係る負債	155
有形固定資産	43,716	役員退職慰労引当金	51
無形固定資産	4,625	睡眠預金払戻損失引当金	539
退職給付に係る資産	4,691	偶 発 損 失 引 当 金	107
繰 延 税 金 資 産	1,286	訴 訟 損 失 引 当 金	1,173
支 払 承 諾 見 返	21,140	繰 延 税 金 負 債	19,364
貸 倒 引 当 金	△18,387	再評価に係る繰延税金負債	6,176
		支 払 承 諾	21,140
		負 債 の 部 合 計	4,319,629
		(純資産の部)	
		資 本 金	37,322
		資 本 剰 余 金	24,920
		利 益 剰 余 金	143,886
		自 己 株 式	△4,730
		株 主 資 本 合 計	201,398
		その他有価証券評価差額金	68,952
		繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	△3,010
		土 地 再 評 価 差 額 金	8,722
		退職給付に係る調整累計額	1,631
		その他の包括利益累計額合計	76,297
		新 株 予 約 権	196
		少 数 株 主 持 分	17,583
		純 資 産 の 部 合 計	295,476
資 産 の 部 合 計	4,615,105	負債及び純資産の部合計	4,615,105

連結損益計算書

		(単位: 百万円)	
科 目	平成27年3月期 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)	科 目	平成27年3月期 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)
経 常 収 益	77,636	経 常 収 益	77,636
資 金 運 用 収 益	48,510	資 金 運 用 収 益	48,510
(うち貸出金利息)	33,607	(うち貸出金利息)	33,607
(うち有価証券利息配当金)	14,439	(うち有価証券利息配当金)	14,439
信 託 報 酬	1	信 託 報 酬	1
役 務 取 引 等 収 益	10,842	役 務 取 引 等 収 益	10,842
そ の 他 業 務 収 益	5,692	そ の 他 業 務 収 益	5,692
そ の 他 経 常 収 益	12,589	そ の 他 経 常 収 益	12,589
経 常 費 用	58,964	経 常 費 用	58,964
資 金 調 達 費 用	3,836	資 金 調 達 費 用	3,836
(うち預金利息)	2,007	(うち預金利息)	2,007
役 務 取 引 等 費 用	2,823	役 務 取 引 等 費 用	2,823
そ の 他 業 務 費 用	2,661	そ の 他 業 務 費 用	2,661
営 業 経 費	40,108	営 業 経 費	40,108
そ の 他 経 常 費 用	9,533	そ の 他 経 常 費 用	9,533
経 常 利 益	18,671	経 常 利 益	18,671
特 別 利 益	35	特 別 利 益	35
特 別 損 失	1,375	特 別 損 失	1,375
税金等調整前当期純利益	17,332	税金等調整前当期純利益	17,332
法人税、住民税及び事業税	3,562	法人税、住民税及び事業税	3,562
法 人 税 等 調 整 額	3,841	法 人 税 等 調 整 額	3,841
法 人 税 等 合 計	7,403	法 人 税 等 合 計	7,403
少数株主損益調整前当期純利益	9,928	少数株主損益調整前当期純利益	9,928
少 数 株 主 利 益	970	少 数 株 主 利 益	970
当 期 純 利 益	8,957	当 期 純 利 益	8,957

当行は、下記10社を子会社等として連結計算書類を作成しております。

日本橋不動産株式会社
百十四ビジネスサービス株式会社
株式会社百十四人材センター
百十四財田代理店株式会社
Hyakujushi Preferred Capital Cayman Limited
百十四リース株式会社
百十四総合保証株式会社
株式会社百十四ディーシーカード
株式会社西日本情報サービスセンター
株式会社西日本ジェーシーピーカード

なお、株式会社西日本情報サービスセンターは、平成27年4月1日付で商号変更を行いました(新会社名:株式会社百十四システムサービス)。

店舗等の配置

(平成27年6月30日現在)

●本・支店 ●出張所
●代理店 ●その他 (単位:カ所)

	香川県内	香川県外	計
本・支店	65	38	103
出張所	21	0	21
計	86	38	124
店舗外 ATM コーナー	161	16	177

